



園芸クラブ通信 秋・冬号 vol.13



介護老人保健施設 清風苑 2026年1月20日発行

＝年始早々の大事件！！＝

この正月には「年賀状仕舞い」の知らせもチラホラ。少々淋しい気もしましたが、皆様はいかがでしたか。前回、冬至の話題を書きましたが、1月21日はもう大寒、1年で最も寒い頃です。さて成人の日を含む三連休。11日夜から12日朝にかけ、この地方にもこの冬初めての雪が降りました。12日はいつもより早く出勤し、気になっていたイチゴやチューリップの様子を見に行くと・・・大事件発生。何とイチゴの苗を植えている2つのプランターを乗せた高さ1m横幅1.5m程の台が倒れているではありませんか！！地面一面にプランターの土が散乱、イチゴの苗はプランターから放り出され、無残にも地面に転がっています。前日(11日)の強風が犯人？ 清風苑は南側に矢田川が流れており、そこからの強い風に、プランター2つと台自身の重量では勝てなかったようです。急いで土をかき集めプランターに戻し、苗を植え直しました。苗は白い根を土に張り巡らせており何とか元気になってくれるだろうと期待を込め雪の降る中、凍える手で作業を進めました。一方雪のかぶった球根は、お屋にはすっかり雪も解け、こちらは安心して成長を見守れそうです。皆様への今年最初の報告は、ドタバタのお知らせになってしまいました。— ケアマネジャー 加藤 —

フランダースの様子



担当スタッフのつぶやき



雪の日に倒れて植え替えをしたイチゴの苗が、心配です!! また、チューリップの球根から芽が出ているのもあり、春が楽しみです!

まさかこんなに雪が降るとは……!

植物たちが凍えなければよいのですが……



イチゴは寒さに強いと言いますが、極寒の日が続くと心配です。また寒さのため利用者との活動がなかなか出来ないのが、残念です⑬

